

(仮称)第2次宇都宮市都市計画マスタープラン

全体構想（案）

平成21年4月

目 次

序 計画の策定にあたって

第1章 都市計画マスタープランの役割等

1. 策定の趣旨・目的	1
2. 計画の役割	1
3. 計画の位置付け	2
4. 目標年次	2
5. 計画の範囲	3
6. 計画の構成	3

第2章 都市をめぐる社会展望

(1) 人口減少・超高齢社会の到来	4
(2) 地球環境問題の深刻化	4
(3) 市民の価値観の多様化	4
(4) 分権社会にふさわしい地方自治体制	4

第3章 宇都宮市の現状と課題

1. 位置・地勢	5
2. 沿革	6
3. 都市計画の現状	7
4. 人口・世帯	8
(1) 人口	8
(2) 世帯	8
5. 産業	9
(1) 商業	9
(2) 製造業	10
(3) 農業	10
(4) 観光	11
6. 市街地の現状	12
(1) 人口集中地区の面積と密度	12
(2) DIDの変遷	12
(3) DID内の人口密度分布	13
7. 交通	14
(1) 幹線街路の整備状況	14
(2) 自動車分担率	14
(3) 鉄道・バス利用者数	14
(4) 公共交通の利用圏域と不便地域の状況	15
8. 都市基盤等	16
(1) 公園整備状況	16
(2) 公共下水道普及率	16

(3) 住宅建設の動向	16
(4) 土地区画整理事業の状況	17
(5) 市街地再開発事業の状況	17
9. 今後の社会経済の見通し	18
(1) 人口の見通し	18
(2) 経済の見通し	19
(3) 土地利用の見通し	20
10. 都市づくりの課題	21
(1) 低密度な市街地の拡大の抑制	21
(2) 多様なストックを活かした地域再生	21
(3) 多様な交通手段の最適・快適な組み合わせ	21

I 全体構想

第1章 都市づくりの基本的方向

1. 都市づくりの理念	22
2. 将来都市像	22
3. 都市づくりの目標	23
(1) 安心して快適に住み続けられる都市	23
(2) 活力・魅力を創造し続けられる都市	23
(3) 快適で安全に移動できる都市	23
(4) 環境と共生した都市	23
4. 将来都市構造	24
(1) ネットワーク型コンパクトシティの基本的な考え方	24
(2) 拠点と整備方向	27
(3) 都市軸と整備方向	28
(4) 環境軸と整備方向	28
(5) ゾーンと整備方向	29

第2章 土地利用の方針

1. 基本理念	31
2. 基本方針	31
3. 土地利用の区分・配置及び整備方針	32
(1) 商業系土地利用	32
(2) 住宅系土地利用	33
(3) 産業系土地利用	34
(4) 農業・自然系土地利用	34

第3章 都市整備の方針

1. 交通体系の整備方針	37
(1) 道路ネットワーク整備	37

(2) 公共交通ネットワーク整備	39
2. 緑のネットワークの方針	41
(1) 緑の保全・自然環境の保護	41
(2) 公園・緑地の整備	41
(3) 緑の育成・都市緑化の推進	41
3. 下水道・河川の整備方針	43
(1) 下水道の整備	43
(2) 河川の整備	43
4. その他の都市施設の整備方針	43
5. 市街地整備の方針	43
(1) 都心拠点の整備	43
(2) 地域交流拠点の整備	44
(3) 土地区画整理事業等による安全・安心で快適な居住環境整備	44
(4) 地域特性を活かした居住環境の整備	44
(5) 快適な住宅の供給と取得支援の充実	44
6. 都市景観形成の方針	45
(1) やすらぎのある緑景観の形成	45
(2) うるおいのある水辺景観の形成	45
(3) 風格ある歴史文化景観の形成	45
(4) 調和のある街並み景観の形成	45
(5) 快適な道路・広場景観の形成	45
7. 防災・防犯のまちづくりの方針	46
(1) 震災に強いまちづくり	46
(2) 火災に強いまちづくり	46
(3) 水害に強いまちづくり	46
(4) 防犯の充実したまちづくり	46
8. 環境負荷の少ないまちづくりの方針	47
(1) 環境にやさしい交通環境への転換	47
(2) 環境負荷に配慮した市街地の整備	47
(3) 健全な水循環の形成	47
(4) 自然エネルギーの導入推進	47
9. 福祉のまちづくりの方針	48
(1) 公共的施設のバリアフリーの推進	48
(2) 交通環境のバリアフリーの推進	48
(3) 居住空間のバリアフリーの推進	48